令和８年度台湾屏東県訪問事業
旅 行 等 手 配 業 務 委 託
入　　札　　説　　明　　書

〒８９０－８５７７
鹿児島市鴨池新町 10 番１号
鹿児島県総合政策部国際戦略課
電　話　０９９－２８６－２３０６

入　札　説　明　書

令和８年度台湾屏東県訪問事業旅行等手配業務委託に係る入札公告に基づく一般競争入札については、関係法令に定めるもののほか、この入札説明書の定めるところによるものとする。

入札に参加する者は、下記事項を熟知の上、入札しなければならない。この場合において、記載事項等に質疑がある場合は、質疑書を提出することができる。

入札後、記載事項等についての不知又は不明を理由として異議を申し立てることはできない。

記

１　入札に付する事項

⑴　調達をする役務の名称

令和８年度台湾屏東県訪問事業旅行等手配業務委託

⑵　調達をする役務の特質等

別紙「仕様書」による。

⑶　履行期限

令和９年２月 26 日（金）

⑷　履行場所

別紙「仕様書」による。

２　入札に参加する者に必要な資格

次に掲げる要件のいずれにも該当する者であること。

⑴　鹿児島県内に本社又は営業所等を有する旅行業法第１種、第２種及び第３種旅行業者であること。

⑵　役務の提供等の業務に関する契約に係る競争入札参加資格審査要綱(平成 14 年鹿児島県告示 1481 号)第 7 条第 3 項の規定により入札参加資格を有すると決定された者であって、当該資格を入札書の提出期限の時点で有する者であること。

⑶　入札書の提出期限の時点で役務の提供等の業務に関する契約に係る競争入札参加資格審査要綱第 5 条各号のいずれにも該当しない者であること。

⑷　開札時に物品又は役務の調達等に係る有資格業者の指名停止に関する要綱（平成 15 年鹿児島県告示第 416 号）第３条又は第４条の規定による指名停止を受けている者でないこと。

３　入札の方法等

⑴　入札書の記載

落札決定に当たっては､入札書に記載された金額に当該金額の 100 分の 10 に相当する額を加算した金額（当該金額に１円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札に参加する者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の 110 分の 100 に相当する金額を入札書に記載すること。

⑵　入札及び開札の日時及び場所

ア　日時　　令和８年 11 月 30 日（月）午前 10 時 30 分

イ　場所　　鹿児島県庁行政庁舎９階Ａ会議室

（鹿児島市鴨池新町 10 番 1 号）

⑶　入札説明書

ア　入札に参加するために必要な関係書類その他入札に関する詳細な事項は、入札説明書による。

イ　入札説明書の交付場所及び交付期限

㋐　交付場所　鹿児島県総合政策部国際戦略課（行政庁舎９階）

㋑　交付期限　令和８年 11 月 30 日（月）午前９時

４　契約条項を示す場所及び期限

３の⑶のイに同じ。

５　入札説明会

無

６　入札保証金

⑴　入札保証金

見積もる契約金額の 100 分の５以上の金額を、現金又はアからエのいずれかの担保を令和８年 11 月 30 日（月）午前９時までに納付すること（納付に際しては、事前に国際戦略課（電話 099-286-2306）まで連絡すること。）。

なお、入札保証金は、入札終了後還付する。ただし、落札者には、契約締結後還付する。

ア　政府の保証のある債券

イ　契約担当者が確実と認める金融機関(出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律(昭和 29 年法律第 195 号)第３条に規定する金融機関をいう。以下同じ。)が振出し又は支払保証をした小切手

ウ　契約担当者が確実と認める金融機関が引受け又は保証若しくは裏書をした手形

エ　郵政民営化法(平成 17 年法律第 97 号)第 94 条に規定する郵便貯金銀行が発行する普通為替証書又は定額小為替証書(差出人が受取人を指定しないものに限る。)

⑵　次のア又はイのいずれかに該当するときは、入札保証金の納付が免除される。

ア　入札に参加しようとする者が、入札保証金以上の金額につき、保険会社との間に県を被保険者とする入札保証保険契約を締結し、当該入札保証保険契約に係る保険証券を提出したとき。

イ　入札に参加しようとする者が、過去２箇年の間に国（独立行政法人を含む。）又は地方公共団体とこの入札に付する事項と種類及び規模をおおむね同じくする事項に係る契約を２回以上にわたって締結し、かつ、これらを全て誠実に履行したことを証する書面を提出したとき（その者が落札した場合において、契約を締結しないこととなるおそれがないと認められるときに限る。）。

７　契約保証金

免除する。

８　入札の無効

次の⑴から⑼までのいずれかに該当する入札は、無効とする。

⑴　入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札
⑵　２以上の入札書（代理人として提出する入札書を含む。）による入札
⑶　入札金額が加除訂正されている入札書による入札
⑷　入札要件の判明できない入札書、入札金額以外の記載事項の訂正に押印のない入札書又は入札者の押印のない入札書による入札
⑸　記載した文字を容易に消字することのできる筆記用具を用いて記載した入札書による入札
⑹　民法（明治 29 年法律第 89 号）第 95 条に規定する錯誤による入札であると入札執行者が認めた場合の入札
⑺　送付、電報又は電送の方法による入札
⑻　入札保証金の納付がない場合又は納入金額が過少の場合の入札
⑼　その他入札に関する条件に違反したと認められる者のした入札

９　提出書類

次の⑴から⑷までの書類を入札時に提出すること。

⑴　入札書
⑵　委任状（代理人が入札に参加する場合）
⑶　２の⑴を証する書類（旅行業登録通知書、旅行業登録票等）の写し
⑷　６の⑵のア又はイに係る書類（入札保証金の納付の免除を受ける場合）

10　落札者の決定の方法

有効な入札書を提出した者で、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって申込みをしたものを落札者とする。

なお、予定価格の範囲内の入札がないときは、地方自治法施行令第 167 条の８第４項の規定により再度入札を行う。

再度入札においても予定価格の範囲内の入札がないときは、直ちにその場で再々度入札まで行う。

再度入札、再々度入札でも落札者がないときは、最低価格入札者から順に見積書を徴収し、予定価格の範囲内の見積書を提出した者と随意契約するものとする。

11　最低制限価格

設定しない。

12　契約書案の提出

落札者は、落札決定通知を受けた日から５日以内に、記名押印した契約書案を提出しなければならない。

13　入札及び契約に関する事務を担当する部局の名称並びに問合せ先

質問書の提出については、令和８年 11 月 26 日（木）16 時までに、以下の問い合わせ先へ別添質問書にてメールまたはファックスにより提出する。回答については、質問者へメールにて回答し、併せて県ホームページにも随時掲載する。

鹿児島県総合政策部国際戦略課（鹿児島県庁行政庁舎９階）
鹿児島市鴨池新町 10 番１号　郵便番号　890-8577
電　話　番　号　099-286-2306
ファックス番号　099-286-5522
メールアドレス　kouryuu@pref.kagoshima.lg.jp

令和８年度台湾屏東県訪問事業旅行等手配業務委託仕様書

１　事業概要

(1)　事業名　　令和８年度台湾屏東県訪問事業旅行等手配業務委託

(2)　目　的　　台湾屏東県との交流促進のため、訪問団の派遣を行う。

(3)　期　間　　令和９年１月 12 日（火）～16 日（土）（５日間）

(4)　目的地　　台湾

(5)　人　数　　14 名

２　履行期限

令和９年２月 26 日（金）

３　業務内容（旅行社手配、見積の範囲）

本事業に関し、別表行程案を参考に以下の業務を行う。

(1)　航空便手配（14 名分）

（ア）行程

①　往路

１月 12 日（火）　鹿児島空港　－　台北桃園空港着（CI119 便）

②　復路

１月 16 日（土）　台北桃園空港発　－　鹿児島空港（CI118 便）

（イ）航空券種類

①　ビジネスクラスで手配　　２名

②　エコノミークラスで手配　12 名

※　航空運賃は、航空券代及びそれに付随する費用（燃油サーチャージ、航空保険料、空港税、空港施設料）を含むものとし、内訳を示すこと。

(2)　宿泊手配（14 名分）

（ア）１月 12 日（火）

①　場所：屏東市内

②　宿泊形態（朝食込み）

・　１名：知事が宿泊するのに相応な部屋（１名１室利用）

・　13 名：当該期間に利用可能な最下級料金の部屋（１名１室利用）

（イ）１月 13 日（水）

①　場所：高雄市内

②　宿泊形態（朝食込み）

・　１名：知事が宿泊するのに相応な部屋（１名１室利用）

・　13 名：当該期間に利用可能な最下級料金の部屋（１名１室利用）

（ウ）１月 14 日（木）

① 場所：台北市内

② 宿泊形態（朝食込み）

・ １名：知事が宿泊するのに相応な部屋（１名１室利用）

・ 13 名：当該期間に利用可能な最下級料金の部屋（１名１室利用）

（エ）１月 15 日（金）

① 場所：台北市内

② 宿泊形態（素泊まり）

・ １名：知事が宿泊するのに相応な部屋（１名１室利用）

・ 13 名：当該期間に利用可能な最下級料金の部屋（１名１室利用）

（オ）その他

・ 本県職員の１泊あたりの宿泊費基準額（台湾に宿泊する場合、知事は 27,000 円、その他は 17,000 円）に留意した上で、空港との移動の効率性・利便性や、治安の状況などを考慮し、経済的なホテルの提案をすること。なお、ホテルは全員同じ宿泊施設とすること。

・ 旅程の都合により、アーリーチェックイン・レイトチェックアウトが必要な場合には手配すること。

(3) 現地鉄道手配（14 名分）

往路

1 月 12 日（火）高速鉄道（高鉄桃園駅－高鉄左営駅）

1 月 14 日（木）高速鉄道（高鉄左営駅又は高鉄台南駅－台北駅）

※指定座席で確保すること。

(4) 車両借上げ

（ア）１月 12 日（火） 大型バス１台

14:00～16:00 （２時間：桃園空港～高鉄桃園駅）

17:00～23:00 （６時間：高鉄左営駅～屏東）

（イ）１月 13 日（水） 大型バス１台

8:00～23:00 （15 時間：屏東県内、屏東～高雄）

（ウ）１月 14 日（木） 大型バス１台

8:00～14:00 （６時間：高雄又は台南市内）

14:00～22:00 （８時間：台北市内）

（エ）１月 15 日（金）大型バス１台

8:00～22:00 （14 時間：台北市内）

（オ）１月 16 日（土）大型バス１台

5:30～6:30 （１時間：台北市内ホテル～桃園空港））

※ 荷物も勘案して手配すること（荷物参考：スーツケース 23kg×2 個×人数分）

（カ）飲料水（ミネラルウォーター）

毎日、乗車人数分の飲料水を準備すること（約 500ml ペットボトルを各人１本）

（キ）備考

移動に当たって、有料道路を利用した場合に所要時間が短くなる区間においては、有料道路を利用すること。

(5) 食事手配（14 名分）

（ア）１月 14 日（木）【昼食】（想定 12:00～13:00）

・場所：高雄又は台南市内レストラン
・内容：食事、飲み物、会場（着座・原則個室）の手配
・人数：14 人（プラス数名となる可能性あり）
・単価：食事代、飲み物代、個室料含め、参考単価は以下のとおりとする
※ 参考単価等：3,000 円／人
※ 会場や食事メニューについては、決定前に前広に相談すること

（イ）１月 14 日（木）【夕食】（想定 18:00～20:00）

・場所：台北市内レストラン
・内容：食事、飲み物、会場（着座・原則個室）の手配
・人数：14 人（プラス数名となる可能性あり）
・単価：食事代、飲み物代、個室料含め、参考単価は以下のとおりとする
※ 参考単価等：5,000 円／人
※ 会場や食事メニューについては、決定前に前広に相談すること

（ウ）１月 15 日（金）【昼食】（想定 12:00～13:00）

・場所：台北市内レストラン
・内容：食事、飲み物、会場（着座・原則個室）の手配
・人数：14 人（プラス数名となる可能性あり）
・単価：食事代、飲み物代、個室料含め、参考単価は以下のとおりとする
※ 参考単価等：3,000 円／人
※ 会場や食事メニューについては、決定前に前広に相談すること

（エ）１月 15 日（金）【夕食】（想定 18:00～20:00）

・場所：台北市内レストラン
・内容：食事、飲み物、会場（着座・原則個室）の手配
・人数：12 人（プラス数名となる可能性あり）
・単価：食事代、飲み物代、個室料含め、参考単価は以下のとおりとする
※ 参考単価等：5,000 円／人
※ 会場や食事メニューについては、決定前に前広に相談すること

（オ）１月 16 日（土）【朝食】（想定 5:30～6:30）

・場所：(4)（オ）の車内（台北市内ホテル～台北桃園空港）

・内容：食事（軽食）、飲み物の手配

・人数：14 人（プラス数名となる可能性あり）

・単価：食事代、飲み物代含め、参考単価は以下のとおりとする

※　参考単価等：1,800 円／人

※　食事メニューについては、決定前に前広に相談すること

（カ）その他

その他の食事については、決定業者と別途協議する。

(6)　通訳ガイド

現地到着後、全ての日程を通じてガイド役として最低１名は通訳ガイドを添乗させること。なお、ガイドは日常会話程度の日本語が対応可能であること。

(7)　通訳の手配

形式　：逐次通訳（日本語～中国語）

ランク：Ａグレード（鹿児島県、台湾の要人を通訳するに相応しい高度な通訳能力を有し、原稿がないやりとりについても、臨機応変に対応可能である者）

日程等：以下のとおり

（ア）１月 12 日（火）18:30～19:00【屏東県知事表敬訪問】（要人通訳）

・場所：屏東市内ホテル

・人数：１名（要人通訳）

・内容：表敬訪問における鹿児島側通訳（日本語→中国語）

（イ）１月 12 日（火）19:00～21:30【屏東県政府レセプション】（要人通訳）

・場所：屏東市内ホテル

・人数：１名（要人通訳）

・内容：①要人挨拶の通訳（日本語→中国語）

②鹿児島県側関係者が台湾側関係者と懇談をする際の通訳（日本語－中国語双方）

（ウ）１月 13 日（水）8:00～18:00【屏東県内視察】（要人通訳）

・場所：屏東県内

・人数：１名（要人通訳）

・内容：鹿児島県側関係者が台湾側関係者と懇談をする際の通訳（日本語－中国語双方）

※　なお、(6)の通訳ガイドに対応させることでも可能

※　手配時間や手法は現時点での予定であり、変更の可能性があることに留意すること。

(8)　その他

・　台湾現地におけるモバイル Wi-Fi を 14 台、日本国内受取りで手配すること。
・　渡航に当たり、電子渡航認証、査証等が必要な場合には、事前に手配すること。
・　現地において不測の事態が発生した場合に対応できるよう、現地での実施・サポート体制（現地支店又は現地提携会社等との連携）を明示すること。
・　内容は現段階の予定であり、今後変更の可能性があることに留意すること。
・　パスポート作成費、海外旅行保険料は含まない。
・　本業務が完了するまでの間、各種手配等に係る調整事項については、県と受託者間で協議しながら進めることとなるため、速やかな打合せが実施可能な体制を整えること。
・　その他、この仕様書に定めのない事項については、本県と受託者の双方で協議の上、決定するものとする。

台湾屏東県への訪問日程

日時		内容	
1月12日(火)			
	12:25 ～ 13:55	鹿児島空港　発 台湾桃園空港　着	《CI119》
		移動（台湾桃園空港→高鉄桃園駅） 高速鉄道（高鉄桃園駅→高鉄左営駅） 移動（高鉄左営駅→屏東市内）	大型バス 大型バス
	夜	**屏東県知事表敬【P】**	屏東市内ホテル調整中
			同一会場想定
		屏東県政府との懇談会	屏東市内ホテル調整中
		ホテル（屏東市内）　泊	大型バス 宿泊ホテル調整中
1月13日(水)			終日大型バスで移動
	午前①	**屏東県内視察（東隆宮）**	屏東県東港鎮東隆里東隆街21-1号
	午前②	**屏東県内視察（王船文化館）**	屏東県東港鎮船頭里船頭路9号
	昼	**屏東県政府との昼食会**	屏東県内
	午後	**屏東県内視察【P】**	屏東県内
	夜	**企業立地懇話会【P】**	屏東市内
		移動（屏東→高雄） ホテル（高雄市内）　泊	大型バス
1月14日(木)		移動（高雄市内→高雄又は台南市内）	大型バス
	午前	**関係先訪問**	高雄又は台南市内
		移動（高雄又は台南→台北）	高速鉄道想定 大型バス
	午後	**関係先訪問**	台北
		ホテル（台北内）　泊	大型バス
1月15日(金)			終日大型バスで移動
	午前①	**関係先訪問**	台北
	午前②	**関係先訪問**	台北
	午後①	**関係先訪問**	台北
	午後②	**関係先訪問**	台北
		ホテル（台北市内）　泊	
1月16日(土)	6:00	台湾桃園空港　着	
	8:25 ～ 11:20	台湾桃園空港　発 鹿児島空港　着	《CI118》

第 77 号様式（第 105 条、第 111 条関係）

入 札 保 証 金 納 付 書

入 札 保 証 金

第　　号

一金

ただし、令和８年度台湾屏東県訪問事業旅行等手配業務委託に係る入札保証金

現　金　　円
その他 ［証 券 名
記号番号
額面金額］

上記のとおり納付します。

令和８年　　月　　日

契約担当者

鹿児島県知事　塩田　康一　殿

納入者　住所

氏名　　印

歳入徴収者		出納員等	

（切取線）

入 札 保 証 金 領 収 書

第　　号

一金

ただし、令和８年度台湾屏東県訪問事業旅行等手配業務委託に係る入札保証金

現　金　　円
その他 ［証 券 名
記号番号
額面金額］

上記のとおり領収しました。

令和８年　　月　　日

収入出納員　　印

取　扱　者　　印

殿

第 77 号様式（第 105 条、第 111 条関係）

記載例

入　札　保　証　金　納　付　書

入　札　保　証　金

第　　号

一金〇〇〇、〇〇〇円　　←　左詰めで保証金の額を記入する

ただし、令和８年度台湾屏東県訪問事業旅行等手配業務委託に係る入札保証金

現　金　　円←　現金で納付する場合は、金額を記入する

その他　［証 券 名
記号番号
額面金額］　←　証券により納付する場合、証券名、記号番号、金額を記入する

上記のとおり納付します。

令和８年　　月　　日←　納付する日を記入する

契約担当者

鹿児島県知事　塩田　康一　殿

座　判　可

納入者　住所　〇〇〇〇〇〇

氏名　〇〇　〇〇　　代表者印

歳入徴収者		出納員等	

（切取線）

入　札　保　証　金　領　収　書

第　　号

一金〇〇〇、〇〇〇円　　←　左詰めで保証金の額を記入する

ただし、令和８年度台湾屏東県訪問事業旅行等手配業務委託に係る入札保証金

現　金　　円←　現金で納付する場合は、金額を記入する

その他　［証 券 名
記号番号
額面金額］　←　証券により納付する場合、証券名、記号番号、金額を記入する

上記のとおり領収しました。

令和８年　　月　　日

座　判　可

〇〇〇〇〇〇〇

〇〇　〇〇　　殿

収入出納員　　印

取　扱　者　　印

入 札 保 証 金 還 付 請 求 書

第　　号

収支命令者		出納員等	

一金

ただし、令和８年度台湾屏東県訪問事業旅行等手配業務委託に係る入札保証金

現　金　　円

その他（証 券 名／記号番号／額面金額）

上記の入札保証金の還付を請求します。

令和８年　　月　　日

契約担当者
鹿児島県知事　塩田　康一　殿

住　　所

氏　　名　　印

上記のとおり領収しました。

令和８年　　月　　日

出納員等

収入出納員　　殿

住　　所

氏　　名　　印

記載例

入 札 保 証 金 還 付 請 求 書

第　　号

収支命令者		出納員等	

一金〇〇〇、〇〇〇円　　← 左詰めで保証金の額を記入する

ただし、令和８年度台湾屏東県訪問事業旅行等手配業務委託に係る入札保証金

現　金　　円　← 現金で納付した金額を記入する

その他［証券名／記号番号／額面金額］← 証券により納付する場合、証券名、記号番号、金額を記入する

上記の入札保証金の還付を請求します。

令和８年　　月　　日

契約担当者
鹿児島県知事　塩田　康一　殿

座　判　可

住　所　〇〇〇〇〇〇
氏　名　〇〇　〇〇　　代表者印

上記のとおり領収しました。

令和８年　　月　　日

出納員等

収入出納員　　殿

座　判　可

住　所　〇〇〇〇〇〇
氏　名　〇〇　〇〇　　代表者印

業　務　履　行　証　明　書

令和８年　　月　　日

〈証明依頼先（発注者）〉

団 体 名

代表者職・氏名　　殿

〈申請者〉

住　　所

会 社 名

代表者名　　印

入札参加のため、鹿児島県に提出する必要がありますので、下記の業務に係る契約について、実績があることを証明願います。

記

１　委託業務契約の名称

２　契約金額　　一金　　円
（うち消費税額一金　　円）

３　契約業務の内容

⑴　旅行先・日程 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑵　対象・参加者数 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑶　業 務 の 内 容 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

〈証明欄〉・・・

記載例

業　務　履　行　証　明　書

令和８年〇月〇日
↑
証明を依頼する年月日を記入

〈証明依頼先（発注者）〉

団 体 名　　座　判　可

代表者職・氏名　　殿

〈申請者〉

住　　所

会 社 名　　座　判　可

代表者名　　代表者印

入札参加のため、鹿児島県に提出する必要がありますので、下記の業務に係る契約について、実績があることを証明願います。

記

１　委託業務契約の名称　　契約書の業務名を記入

２　契約金額　　一金　　円　←　契約書の金額
（うち消費税額一金　　円）↙　を記入

３　契約業務の内容

(1)　旅行先・日程　　〇〇〇〇　〇年〇月〇日～〇月〇日　〇泊〇日

(2)　対象・参加者数　　〇〇〇〇学校　〇年生〇人、引率〇人　計〇〇人

(3)　業 務 の 内 容　　（受託した主な業務の内容を記入）

〈証明欄〉・・・

その４（その他用）

入　　札　　書

一　金	
入札事項	令和８年度台湾屏東県訪問事業旅行等手配業務委託

上記のとおり入札します。

令和８年　　月　　日

契約担当者　鹿児島県知事　塩田　康一　殿

住所

氏名　　印

代理人　住所

氏名　　印

（注）　入札金額は、見積もった契約金額の 110 分の 100 に相当する金額を記載するものとする。

令和　年　月　日上記入札金額の 100 分の 110 に相当する金額で落札決定通知　　印

その４（その他用）　　記　載　例

入　　札　　書

一　金 〇、〇〇〇、〇〇〇円也

入札事項	令和８年度台湾屏東県訪問事業旅行等手配業務委託

上記のとおり入札します。

令和８年〇月〇日　←入札月日を記入

契約担当者　鹿児島県知事　塩田　康一　殿

住所

氏名　　座　判　可　　代表者印

↑

代理人入札の場合、印は不要

代理人　住所

代理人が入札する場合、記入

氏名　　代理人印

↑

委任状の印と同じであること

（注）　入札金額は、見積もった契約金額の 110 分の 100 に相当する金額を記載するものとする。

令和　年　月　日上記入札金額の 100 分の 110 に相当する金額で落札決定通知　　印

委　　任　　状

令和８年　　月　　日

鹿児島県知事　塩田　康一　殿

（委任者）住　　所
商号名称
代表者名　　印

（代理人住所）

私は、（代理人氏名）　　印　　を代理人と定め、

下記入札、入札（見積）に関する一切の権限を委任します。

記

入札件名　：令和８年度台湾屏東県訪問事業旅行等手配業務委託

※入札に際し、代表者が直接入札せず、代理人を指定して入札に参加する場合は、委任状を提出してください。

記　載　例

委　　任　　状

委任年月日を記入→　令和８年〇月〇日

鹿児島県知事　塩田　康一　殿

（委任者）住　　所
商号名称
代表者名　　代表者印

（代理人住所）　〇〇〇〇〇〇〇〇

私は、（代理人氏名）　〇〇　〇〇　代理人私印　を代理人と定め、

下記入札、入札（見積）に関する一切の権限を委任します。

記

入札件名　：令和８年度台湾屏東県訪問事業旅行等手配業務委託

その４（その他用）

再　　入　　札　　書

一　金	
入札事項	令和８年度台湾屏東県訪問事業旅行等手配業務委託

上記のとおり入札します。

令和８年　　月　　日

契約担当者　鹿児島県知事　塩田　康一　殿

住所

氏名　　印

代理人　住所

氏名　　印

（注）　入札金額は、見積もった契約金額の 110 分の 100 に相当する金額を記載するものとする。

令和　年　月　日上記入札金額の 100 分の 110 に相当する金額で落札決定通知　　印

その４（その他用）

再　々　入　札　書

一　金

入札事項	令和８年度台湾屏東県訪問事業旅行等手配業務委託

上記のとおり入札します。

令和８年　　月　　日

契約担当者　鹿児島県知事　塩田　康一　殿

住所

氏名　　印

代理人　　住所

氏名　　印

（注）　入札金額は、見積もった契約金額の 110 分の 100 に相当する金額を記載するものとする。

令和　年　月　日上記入札金額の 100 分の 110 に相当する金額で落札決定通知　　印

その４（その他用）

見　　積　　書

一　金	
入札事項	令和８年度台湾屏東県訪問事業旅行等手配業務委託

上記のとおり入札します。

令和８年　　月　　日

契約担当者　鹿児島県知事　塩田　康一　殿

住所

氏名　　印

代理人　住所

氏名　　印

（注）　入札金額は、見積もった契約金額の 110 分の 100 に相当する金額を記載するものとする。

令和　年　月　日上記入札金額の 100 分の 110 に相当する金額で落札決定通知　　印

令和　　年　　月　　日

（あて先）鹿児島県総合政策部国際戦略課
E-mail：kouryuu@pref.kagoshima.lg.jp>

質　問　書

令和８年度台湾屏東県訪問事業旅行等手配業務について、以下のとおり質問します。

項　目	（書類名称・ページ・項目など）
内　容	

※　質問事項は、本様式１枚につき１問とし、簡潔に記載してください。

※　送信後、電話で着信を確認してください。

［連絡先］住　　所
商号又は名称
担当者所属
氏名
電話番号
メールアドレス

入 札 上 の 注 意 事 項

1　常に静粛にし、私語を慎むこと。

2　入札執行者は、１に違反したと認めたときは退室を命ずることがある。

3　入札書は、入札執行者の指示に基づき提出すること。

4　入札書は、記載事項を明瞭に記載し、押印のうえ封筒に入れて（ノリ付け不要）提出すること。

5　入札金額は見積もった契約金額の１１０分の１００に相当する金額を記載すること。

6　提出した入札書の書換え、引換え及び撤回はすることができない。

7　次に掲げる者は失格とし、その者の入札参加資格は喪失する。
(1)　２の退室を命ぜられた者
(2)　再度入札の場合においては、初度入札に参加しなかった者
(3)　再々度入札の場合においては、再度入札に参加しなかった者

8　次に掲げる入札は無効とする。
(1)　代理権を有しない者のした入札
(2)　入札者が他の入札者の代理人と兼ねてした入札又は２人以上の入札者の代理を兼ねてした者の入札
(3)　入札者又はその代理人がした２以上の入札
(4)　入札金額が加除訂正されている入札書による入札
(5)　入札書の記載事項（入札年月日及び住所を除く。）が判明できない入札書、入札書の記載事項（入札金額を除く。）の訂正に押印のない入札書及び入札者の押印のない入札書による入札
(6)　記載した文字を容易に消字することのできる筆記用具を用いて記入した入札書による入札
(7)　入札執行者が特に示した入札の条件に違反した入札
(8)　民法第９５条に基づく錯誤の入札と入札執行者が認めた場合の入札
(9)　失格した者の入札